

立志祭は大成功！前期終業式終わる！

コロナ禍の影響で、大幅な日程変更を余儀なくされた立志祭でしたが、生徒たちの頑張りによって大成功に終わりました。学校にお越しいただいた保護者の方々にも楽しんでいただけたことと思います。1年生も様々な部門で自分の役割を果たして「大成功」に貢献し、立志祭テーマである『HEART TO HEART!』も十分に達成できたと思います。

今日は前期終業式が行われました。早いもので入学してから早いもので半年が過ぎました。初めて経験することばかりで戸惑うことも多かったことと思います。また、新しい人間関係づくりに不安も大きかったのではないのでしょうか。学級や学年みんなで取り組んだ数々の行事や厳しい部活動の練習を通して、心身共に大きな成長が見られたことをうれしく思います。特に、部活動や宿泊体験学習、新人戦、各種コンクール、立志祭と大きな行事が続いた前期後半の一人一人の成長は大きいものでした。短い秋季休業ですが、リフレッシュして後期に備えてほしいと思います。

後期は部活動も一段落し、じっくりと学習に取り組む時期でもあります。2年生への進級も見据えながら、さらに力を付けられるように支援していきたいと思います。

本日の終業式で、学年を代表してA組の加藤 さんが前期を振り返って次のような作文を発表しました。

前期の振り返り

1年A組 加藤

僕は、前期の勉強と部活動を振り返りました。

勉強では、大切な言葉や自分でメモが必要だと思ったところに線を引いたり、分かりやすくノートに記録したりすることが出来ました。そのおかげで、中間テストでは高得点を取ることができました。中学校初めての夏休みでは、夏休み前に習ったことの振り返りをしっかりして、課題も期限より少し前に終わらせることができ、テストでもいい点数を取ることができました。しかし、期末テストでは、テスト勉強を計画的にできず、あまりいい点数をとれなかったです。そこで、後期のテストではノートに書いて終わりではなく、ワークなどで復習をし、いい点数をとりたいです。

部活動では、野球の練習を休むことなく毎回練習に行くことが出来ました。僕は小学校のころからショートをやっていましたが、中学校からはセカンドもやってみたくなり、両方のポジションの練習をやりました。僕が初めて試合に出たときはセカンドで出場し、自信が少ししかなく、緊張のあまり普通のゴロを逃してしまいました。新チームになり最初の方はヒットを打っていましたが、新人戦前になるとヒットをあまり打てなくなりました。それでも新人戦では3打席中2本ヒットを打つことができました。これからは試合が少なくなります。シーズン中に見つかった課題である、安定的に力を発揮できるよう、試合を意識して練習していきたいです。

これから後期の生活にあたり、前期を振り返り、後期にはしっかりと修正していきたいです。

[来週の日程]

- 13日(水) 特別日課：①後期始業式、水①②③④⑤の授業
- 14日(木) T日課：木曜日①②③④⑤、3年実力テスト
- 15日(金) A日課：金曜日①②③④⑤⑥

[保健室からのお知らせ]

本日「秋季休業健康観察表」を配付しました。該当する項目を記入の上、保護者様の確認印またはサインをいただき、10月13日(水)に提出をお願いします。

立志祭の様子から

